

記入例 離婚後、子を養育している母から父に対して子の養育費の支払の調停を求める場合

申立書を提出する裁判所

作成年月日

受付印		子の監護に関する処分（養育費） 調停 申立書 審判
収入印紙 円		
予納郵便切手 円		(この欄に収入印紙をはる。未成年者1名につき収入印紙1200円分) 印紙 (はった印紙に押印しないでください。)

準口頭	関連事件番号 平成 年(家)第 号
-----	-------------------

<input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人の 署名押印 又は記名押印 丙山春子 印
---	--

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本（全部事項証明書） <input type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料（源泉徴収票写し、給料明細写し、確定申告書写し、非課税証明書写し等） <input type="checkbox"/>
------	--

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください。(携帯電話でも構いません。)

住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。

申立人	住所	〒 〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇アパート〇号室 (方)
	呼出しのための連絡先	〒 - 電話 () (方)
相手方	フリガナ氏名	ヘイヤマハルコ 昭和 〇年〇月〇日生 丙山春子 平成
	住所	〒 〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
未成年者	フリガナ氏名	テイノタロウ 昭和 〇年〇月〇日生 丁野太郎 平成
	住所	〒 〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇アパート〇号室 (方)
未成年者	フリガナ氏名	ヘイヤマイチロウ 平成 〇年〇月〇日生 丙山一郎
	フリガナ氏名	ヘイヤマアヤカ 平成 〇年〇月〇日生 丙山彩花
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

養育費を請求する未成年の子について記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

金額がはっきりしないときは、「相当額」と記入してください。

申 立 て の 趣 旨
相手方は、申立人に対し、未成年者の養育費として1人当たり1か月 〇〇 円を支払うとの 調停・ 審判 を求めます。

申 立 て の 実 情
現在の親権者 <input checked="" type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方
申立人と相手方が離婚している場合 離婚の年月日 平成 〇 年 〇 月 〇 日
離婚後の未成年者の監護養育状況 平成 〇 年 〇 月 〇 日まで <input checked="" type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 のもとで監護養育 平成 年 月 日まで <input type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 のもとで監護養育
相手方に相談したことの有無 <input checked="" type="checkbox"/> 相手方に養育費について相談した。 相手方の意向 現状では支払うことが難しい。
<input type="checkbox"/> 相手方に養育費についての相談をしたことはない。
相手方からの養育費の支払状況 <input type="checkbox"/> 1人当たり1か月 円が支払われている。 <input type="checkbox"/> 支払が一定しない。 <input checked="" type="checkbox"/> 支払は全くない。
(申立ての動機) 相手方は、離婚の際に、一郎と彩花の養育費を支払うと言っていましたので、申立人も安心していました。ところが、金額や支払方法などを一切決めていなかったこともあって、催促しても全く支払ってくれません。 申立人の収入だけで一郎と彩花を養育することは困難ですので、この申立てをします。

現在まで引き続き養育している場合は、申立書の作成年月日を記入してください。

この申立てをするに至ったいきさつや事情を分かりやすく記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。
 部分は、該当するものにチェックしてください。